

## 事前評価個表

整理番号	5
------	---

地域（地区）名	<small>よねしろがわ</small> 米代川	事業名	森林環境保全整備事業
計画策定主体	秋田県	対象市町村	<small>かづの</small> 鹿角市ほか5市7町2村
事業実施期間	R5年度～R9年度（5年間）	事業実施主体	県、市町村、森林組合、森林所有者、 林業公社等

事業の概要・目的	<p>本地区は、秋田県の中央部から北部に位置し、西は日本海に面し、北は青森県、東は岩手県、南は<small>おものがわ</small>雄物川計画区に接している。この区域を東から日本海へ流れる米代川流域は、良質なスギ資源を有しており、林業・木材産業が発展した地域である。</p> <p>本地区の総面積は521千ha、森林面積は385千ha（森林率74%）である。このうち、民有林の面積は175千ha（森林全体の45%）で、民有林に占める人工林の面積は111千ha（人工林率63%）である。</p> <p>また、本地区の林道・林業専用道延長は1,374 km（路網密度7.8m/ha）で、このほか森林作業道3,153kmが整備されており、林内路網密度は25.9m/haとなっている。</p> <p>民有林地域では、スギ人工林面積のうち10歳級以上の面積が72%を占めており、木材生産が間伐主体から主伐主体となっている。一方で林業経営の採算性の低迷等を背景に再造林が行われない森林も多く存在する。</p> <p>本事業は、森林の有する多面的機能の維持増進を図るため、米代川地域森林環境保全整備事業計画に基づき、施業の集約化を図りつつ、間伐や再造林等の森林整備及びこれらを効率的に推進するために必要な路網整備を実施する。</p>
事業内容・事業費	<p>森林整備：12,714ha</p> <p style="padding-left: 40px;">人工造林、下刈り、雪起こし、枝打ち、除伐、保育間伐、間伐、更新伐等</p> <p>路網整備：49,252m</p> <p style="padding-left: 40px;">林道開設、改良</p> <p>総事業費：10,306,750千円（税抜き 9,369,773千円）</p>
費用便益分析結果	<p><math>B/C=4.10</math></p> <p>（総便益（B）=71,678,565千円、総費用（C）=17,503,044千円）</p>

評価結果	<p>必要性：整備の行き届いていない森林が存在しており、森林の有する公益的機能の持続的な発揮を図るためには、間伐や再造林等森林の整備及び保全を進める必要があり、事業の必要性が認められる。</p> <p>効率性：費用便益分析結果から十分な効率性が認められるとともに、施業の集約化や路網の整備による効率的かつ効果的な森林整備を推進することとしており、事業の効率性が認められる。</p> <p>有効性：森林整備によって、森林の有する公益的機能及び木材等生産機能の維持増進が図られるため、事業の有効性が認められる。</p>
------	---

## 便 益 集 計 表

(森林整備事業)

事業名：森林環境保全整備事業

都道府県名：秋田県

地域(地区)名：<sup>よねしろがわ</sup>米代川

(単位：千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
水源涵養便益	洪水防止便益	11,646,896	
	流域貯水便益	4,766,077	
	水質浄化便益	17,702,713	
山地保全便益	土砂流出防止便益	12,638,894	
環境保全便益	炭素固定便益	7,855,739	
木材生産等便益	木材生産経費縮減便益	92,442	
	木材利用増進便益	43,925	
	木材生産確保・増進便益	6,070,960	
森林整備経費縮減等便益	森林整備促進便益	10,856,099	
災害等軽減便益	災害復旧経費縮減便益	4,820	
総 便 益 (B)		71,678,565	
総 費 用 (C)		17,503,044	
費用便益比	$B \div C = \frac{71,678,565}{17,503,044} = 4.10$		



